

全建発第27～146号
平成27年 8月 7日

一般社団法人 全日本建設技術協会
会 長 松 田 芳 夫

印省略

第616回建設技術講習会（災害に強い安全な国土づくり）開催について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省、農林水産省、地方公共団体、機構・公社等に勤務する建設関係職員約6万2千名をもって構成され、建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上を図り、建設関係施策の円滑な推進及び良質な社会資本整備に資することにより、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした公益法人であります。

さて、私ども公共事業に携わる建設技術者は、災害に強い安全な国土づくり、公共工事の品質確保と入札契約の適正化、これからの社会インフラの維持管理・更新など、多くの課題に取り組みながらこれらの要請にこたえていく必要があります。技術力や企画・立案、説明力、交渉力など多様な資質の一層の向上が求められています。

本会の建設技術講習会は、公共事業に係る諸課題解決や実務の習得、最新技術情報の収集等業務に直接役立つ内容となっております。このたびの第616回建設技術講習会では、品確法の改正に基づく価格設定の最新事情や今後の動向について、土木工事積算基準や土木工事標準歩掛の最近の動向と適用上の留意点などについて、会計検査にみる設計、積算、施工における留意点について、公共建築工事における工事積算基準と最近の動向について、工事施工における合理化の取り組み及び現場での取り組み事例について、工事事故と安全対策、ヒューマンエラーの原因とその対策などについて具体の取り組みや最新の情報を得ることを目的としています。本講習は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴職職員が多数参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。

敬具

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会長 松田 芳 夫 印省略

第616回建設技術講習会（災害に強い安全な国土づくり）開催について

本協会事業について、平素よりご協力にあずかり厚くお礼申し上げます。

本協会では、平成27年10月7日(水)～9日(金)、徳島市において標記講習会を開催いたします。

この講習会では、国民の安全と安心の確保のための国土強靱化の取り組みについて、自然災害（地震・津波・高潮・水害・土砂災害・火山噴火等）に対するハード・ソフト一体となった防災・減災対策について、各地で取り組んでいる自然災害対策の具体的な取り組み事例などについて最新の情報を得ることを目的としています。

なお、本講習会は徳島県(予定)・徳島市の共催、国土交通省の後援のもと実施することとしています。

①会場及び日程：別紙日程表のとおり

②聴講料：一般（非会員）…………… 18,400円
一般（非会員）（徳島県内の国・県に勤務）…………… 13,400円
一般（非会員）（徳島県内の市町村に勤務）…………… 2,000円
正会員・特別会員・賛助会員…………… 13,400円
正会員（30歳未満〔全国〕、地元〔徳島県内の国・県に勤務、特別会員〕）… 2,000円
正会員（徳島県内の市町村に勤務、地元学生）…………… 無料
※昼食の幹旋はありません ※聴講のみの参加は可能です
※正会員（30歳未満、地元）は割引価格のため取り消しはできません
※一般/会員の確認をしますので、申込み区分を間違えないようにして下さい

③現場研修料：8,400円〔うち昼食代1,200円〕※現場研修のみの参加はできません
注) 今回の現場研修は受け入れ先の都合により人数制限（180名/大型バス4台）があります。
申込締切日前に予定人数に達した場合には、現場研修の申込をお断りさせていただきます。

④申込方法：申込書に必要事項を記入し、申込金〔銀行振込の控え〕を添えて期限までにメール又は郵送にて全建事務局までお申込み下さい。
開催当日に会場でのお支払い等は受け付けできません。

⑤申込書送付先：(一社)全日本建設技術協会 事業課 Mail: kensyu@zenken.com
〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-13 ヒューリック赤坂ビル7F
TEL：03-3585-4546 FAX：03-3586-6640

⑥振込銀行口座：三菱東京UFJ銀行 赤坂見附支店 普通 0311142
口座名義：シャ) ゼンニホンケンセツギジュツキョウカイ
※必ず、お振込人名義（協会名）の前に、開催回数「616」をつけ加えて下さい。
※振込手数料はご負担願います。

⑦申込締切日：平成27年9月18日（金）必着（締切日以降に到着したものは受理できない場合があります）

※申し込みの取り消しについては下記のように処理いたします。講習会終了後に所属協会指定口座へご返金いたします。なお、振込手数料を差し引いた金額をお振込させていただきます。

①	平成27年9月25日（金）までの取り消し	聴講料、現場研修料の全額を返金
②	平成27年10月2日（金）までの取り消し	聴講料、現場研修料の半額を返金
	上記②を過ぎてからの取り消し	返金できません

※テキスト及び聴講料・現場研修料の領収書は当日受付にて、受講証は講義終了後にお渡しいたします。
※事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。特に、現場研修時は一切お断りいたします。

第616回建設技術講習会（災害に強い安全な国土づくり）日程 ～自然災害対策について最新の施策及び取り組み事例を学ぶ～

- ・国民の安全と安心の確保のための国土強靱化の取り組みについて
- ・自然災害（地震・津波・高潮・水害・土砂災害・火山噴火等）に対するハード・ソフト一体となった防災・減災対策について
- ・各地で取り組んでいる自然災害対策の具体的な取り組み事例について

会場 …… あわぎんホール（4階大会議室）
〒770-0835 徳島市藍場町2-14 TEL088-622-8121(代)

(1日目)	平成27年10月7日（水）	(敬称略)
12:40 } あいさつ 13:00	徳島県知事 徳島市長 (一社)全日本建設技術協会 常務理事	飯 泉 嘉 門 原 秀 樹 高 沢 清 史
13:00 } 巨大災害の世紀に立ち向かう 14:30 ~建設業と建設技術者の役割~	徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部 教授	中 野 晋
14:40 } 強靱な国土の構築に向けて 15:40	国土交通省水管理・国土保全局河川計画課 河川技術調整官	奥 田 晃 久
15:50 } 【地元自治体の取り組みの紹介】 16:10 「橋の博物館とくしま」について	徳島県県土整備部道路整備課 係長	丸 岡 昭 彦
16:10 } 【地域事業の紹介①】 16:40 長安口ダム改造事業について	国土交通省四国地方整備局那賀川河川事務所 開発工務課長	白 川 豪 人
16:40 } 【地域事業の紹介②】 17:10 津波災害警戒区域（イエローゾーン）の指定について	徳島県危機管理部とくしまゼロ作戦課 課長補佐	清 水 勝 也
「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」 <希望者のみ> (18:00~19:30(予定))		
ホテルクレメント徳島 3階「金扇」 TEL088-656-3111		
(2日目)	10月8日（木）	(敬称略)
9:40 } 災害に備えた危機管理体制の強化について 10:40 ~国土交通省の自然災害への対応~	国土交通省水管理・国土保全局防災課 緊急災害対策企画調整官	吉 岡 大 藏
10:50 } 平成26年台風11号を踏まえた阿南市の取り組みに 11:50 ついて ~台風等水害に備えたタイムラインの取り組み~	阿南市防災部 防災対策課長	近 藤 義 昭
13:00 } 【特別講演】 14:00 川から広がるまちづくり ~官民共同のまちづくり~	特定非営利活動法人 新町川を守る会 理事長	中 村 英 雄
14:10 } 大規模土砂災害対策に対するハード・ソフト一体 15:10 となった防災・減災対策 ~火山噴火や豪雨によって発生する大規模土砂災害への 対応~	国土交通省水管理・国土保全局砂防部 砂防計画課地震・火山砂防室 課長補佐	杉 本 宏 之
15:20 } 津波防災地域づくりの実例 16:20 ~浜松市の取り組み~	浜松市危機管理課 課長補佐	小 林 正 人
16:20 } 閉会のあいさつ	徳島県建設技術協会長 (徳島県政策監)	海 野 修 司
(3日目)	10月9日（金）	【現場研修】

阿波おどり会館前（8:15）出発

- 新町川環境整備（下車説明）
- 四国横断自動車道 松茂津波一時避難場所整備事業（下車説明）
- 撫養港海岸直轄海岸保全施設整備事業（下車説明）
- 徳島とくとくターミナル（15:00）／徳島空港（15:15）／JR徳島駅（15:45）着後解散

※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。
※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

第616回建設技術講習会 現場研修事業の概要

1. 新町川環境整備

新町川と助任川に囲まれた市中心部「ひょうたん島」の護岸には1990年代初めから青石が張られ、観光客の間で評判になりました。しかし、護岸整備から約20年が過ぎると、青石が剥がれ落ちたり、コケで覆われたりして劣化が目立ってきました。地元で活動しているNPO法人新町川を守る会（以下、守る会）では、2012年5月、県に修復作業を申し出たところ、徳島県は、河川管理施設などの維持管理に民間の手を借りる「かわ普請事業」を適用し、修復に必要な材料を提供し守る会に委託しました。守る会の会員は7月、川に落ちた青石を集めて洗い、藍場浜公園から新町川水際公園までの護岸を中心に約200個を元通りに張り付けました。この作業は県の職員や地元の子どもたちも協力し実施しました。この新町川を守る会は、1990年3月に「市民の汚した川は市民の手できれいに再生しよう！」と有志10人で会を発足し、毎月2回ボートで川の清掃を始めました。今では、徳島市のひょうたん島を囲む新町川と助任川の他、田宮川、吉野川の清掃、ひょうたん島周遊船の運航、花植え、植樹活動など、年間を通しての多彩なイベントを行っています。また徳島市では、新町川沿いに水際公園を整備し、噴水などの水の形態を演出する多彩な水空間を創出した公園整備を実施しています。新町川では、周辺の環境整備とまちづくりを一体的にとして、官民協働による河川環境整備とまちづくり活動を積極的に行っています。

..... 徳島市東船場町他



2. 四国横断自動車道（北島津波一時避難場所整備事業）

四国横断自動車道（阿南～徳島東）は四国8の字ネットワークの一部を形成し、四国東南部における広域交通ネットワークの形成、災害時の代替道路としての役割を担い、地域に安心と活力をもたらすものと期待されています。平成26年2月、西日本高速道路(株)四国支社は、高速道路区域における津波避難場所の整備等に関する相互協力協定を徳島県及び沿線自治体と締結しました。平成27年3月14日に開通した「鳴門～徳島」間の建設に合わせ、北島町では太郎八須地区と中村老門地区に、それぞれ900、350人が避難可能な津波避難場所を設置しています。加えて、徳島市は川内町に2ヶ所、鳴門市は大津町大幸に2ヶ所、松茂町は長岸地区に1ヶ所、計7ヶ所の津波避難場所が整備され、松茂パーキングエリア（PA）背後地の活用を含めると、約4千人以上の住民が避難可能となっています。

..... 徳島県板野郡



避難施設は、高速道路の法面や高架下に設置され、盛土やタワー等の構造形式を採用し、階段状にして避難者が腰掛けできるなど、お年寄りや足の不自由な方でも避難しやすい工夫が施されています。このように、今後、高い確率で発生すると予測される南海トラフ地震に対し、津波から地域住民を守るといった、地域防災力の向上にもつながるものと期待されています。

3. 撫養港海岸直轄海岸保全施設整備事業

..... 鳴門市撫養町

撫養港海岸の背後地域には、JR鳴門駅をはじめ、市役所などの行政・文化施設や徳島県の災害拠点病院（鳴門病院）も立地し、都市機能や地域医療において重要な役割を果たす中心地域となっています。徳島県は、安政南海地震（1854年）、昭和南海地震（1946年）等、過去幾度となく大きな津波被害を受けました。また、1961年（昭和36年）の第2室戸台風被害を契機に整備された既存堤防は、亀裂の発生や水叩きが陥没する等、老朽化が著しい状況でした。また、今後非常に高い確率で発生すると予測されている南海トラフ地震の津波被害から地域を守るため、堤防の嵩上げや堤防周辺地盤の液状化対策工事が急務となっており、平成18年度より事業を着手しています。



第616回建設技術講習会の宿泊斡旋及び予約申込案内

宿泊斡旋：宿泊希望者には徳島市内のホテルを下記のとおり斡旋いたします。

なお、宿泊代金につきましては、ホテルチェックイン時に全額お支払いください。

宿泊予約申込：別紙申込書に必要事項を記入し、全建事務局にお申し込み下さい。

問い合わせ先：西鉄旅行(株) 首都圏営業部 東京支店 TEL:03-6742-0324 FAX:03-6742-0328
〒113-0033 東京都文京区本郷3-10-15 (JFAハウス5階) 「全建担当デスク」迄
申込後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。

※取り消しについて

宿泊日の前日から起算してさかのぼって		当日 (宿泊開始前)	宿泊開始後及び 無連絡不泊
4日前まで	3～1日前 (前日)		
無料	宿泊代金の20%	宿泊代金の80%	宿泊代金の100%

土日祝日及び営業時間外でのキャンセルの場合は、翌営業日での取り扱いとさせていただきます。
取消料に関しましては、ご本人様へご連絡の上、ご請求させていただきます。

斡旋する宿舎名、宿泊料

平成27年10月6日(火)、7日(水)、8日(木)

(1泊朝食付、サービス料・消費税含む)

宿舎名・所在地・電話番号	部屋タイプ	宿泊人数	宿泊代金
徳島ワシントンホテルプラザ 徳島市大道1-61-1 TEL088-653-7111	シングル	30名	7,500円

※禁煙・喫煙の希望を承ります。空室状況により消臭対応となる場合がございます。予めご了承下さい。

※宿舎が決定次第、西鉄旅行(株)より「宿泊案内」が送付されます。

また、朝食不要とすることもできます。詳細は「宿泊案内」をご覧ください。

お知らせ

講習会期間中、イベント等の関係で徳島市内のホテルが大変混雑しております。

斡旋ホテルに関して、講習会会場・現場研修集合場所までのアクセス情報などご確認頂きまして
ご了承の上、お申込頂きますようお願い申し上げます。

案内図



- ・ 宿舎から徳島駅・講習会会場（あわぎんホール）まで
徒歩15分 or タクシー5分（¥1,000以内）
- ・ 宿舎から現場研修集合場所（阿波おどり会館前）まで徒歩5分

一般社団法人 全日本建設技術協会 殿

協会名 _____
(特別・賛助会員名、会社名)

第616回建設技術講習会（災害に強い安全な国土づくり）申込書

<個人情報の取扱いについて>

申込書に記載された個人情報については、参加者が円滑に講習会に参加できるよう連絡等に使用させていただくほか、宿泊機関等の手配及びそれらのサービスの受領手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

参加者		勤務先 (所属課名まで記入のこと)	聴講者別			現場研修	交流会	宿泊申込		
(フリガナ) 氏名 (女性は番号に○をつけて下さい)	年齢		(非会員) 一般	正会員	正会員 30歳未満			予約日に○を記入して下さい		
							10月6日	7日	8日	
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
聴講料 ※一般/会員の確認をします。申込み区分を間違えないようにして下さい。 一般(非会員) 名×18,400円＝ 円 正会員・特別会員・賛助会員 名×13,400円＝ 円 正会員(30歳未満、地元) 名×2,000円＝ 円 ※正会員(30歳未満)とは、全国の30歳未満の「正会員」 ※正会員(地元)とは、開催県内に勤務する「正会員」(特別会員・賛助会員除く)			現場研修の昼食は不要の申し出はできません※			宿泊代金は、ホテルチェックイン時に全額お支払いくください。 禁煙・喫煙の希望がある場合には、「○禁」、「○喫」のように記入してください。				
現場研修料 名×8,400円＝ 円			計 円							

↓全建に振込

【お申込み時の注意について】

正会員(30歳未満)でお申込みの方は必ず年齢をご記入ください。

【お申込みについて】

必要事項を記入し、申込金[銀行振込の(写)]を添えて期限までになるべくメール又は郵送にてお申込み下さい。

【変更・取り消し・追加方法について】

電話での受付はいたしません。また、正会員(30歳未満、地元)は割引価格のためキャンセルはできません。

本紙に、変更・取り消し・追加箇所がわかるようにご記入いただき、「再送」と明記の上、メール又はFAXをお送り下さい。

取り消しをする際には開催案内に記載しているキャンセル料がかかります。

【聴講時の昼食について】

昼食の斡旋はありません。

【現場研修時の昼食について】

現場研修については行程の都合上、全員の昼食の用意をしますので、不要の申し出はできませんのでご了承下さい。

第616回建設技術講習会に参加の皆様へ！

「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を開催します



(一社)全日本建設技術協会では、「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を実施しています。これは、全国から本会講習会にご参加いただく方々の交流と、講演いただく講師の方にもご参加いただき、質疑応答や交流をはかる場としています。

ぜひ皆様のご参加をお待ちしています。

日時 : 平成27年10月7日(水) 18:00~19:30(予定)
(第616回建設技術講習会 1日目講義終了後)

場所 : ホテルクレメント徳島 3階「金扇」

会費 : 2,000円(講習会受付時に徴収)

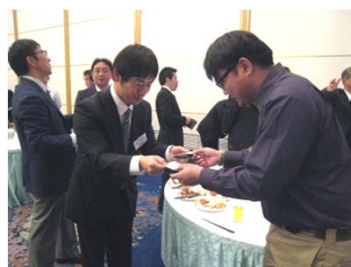
※参加希望の方は申込書の「交流会」欄に○印を記入して下さい。

※この交流会は会費制です。

※参加される方は必ず名刺を持参して下さい。

※立食パーティ形式でご当地グルメ等を用意しています。

※開催時間は変更が生じることもありますので、講習会場にてご案内いたします。



【交流会・意見交換会に参加予定の講師】

- | | |
|--|----------|
| ・国土交通省水管理・国土保全局河川計画課 河川技術調整官 | 奥田 晃久 講師 |
| ・国土交通省水管理・国土保全局防災課 緊急災害対策企画調整 | 吉岡 大藏 講師 |
| ・国土交通省水管理・国土保全局砂防部砂防計画課
地震・火山砂防室 課長補佐 | 杉本 宏之 講師 |
| ・浜松市危機管理課 課長補佐 | 小林 正人 講師 |
| ・阿南市防災部防災対策課長 | 近藤 義昭 講師 |
| ・国土交通省四国地方整備局那賀川河川事務所開発工務課長 | 白川 豪人 講師 |
| ・徳島県危機管理部とくしまゼロ作戦課 課長補佐 | 清水 勝也 講師 |

※講師の都合により変更になる場合があります。



1. 講習会の参加者同士の交流促進をはかる
 - ①参加者の知見と人脈を広める(名刺交換)
 - ②意見交換・情報交換
2. 参加者と講師との交流・懇談
 - ①講師との交流
 - ②質疑応答など
3. 地元協会による催し(予定)

※都合により内容に変更が生じることもあります。

<問合せ>



(一社)全日本建設技術協会 事業課 講習会担当
TEL 03-3585-4546 MAIL kensyu@zenken.com